



青木 柊

さん(1998年生まれ)

出身高校 | 愛知県立愛知商業高等学校

■住所 愛知県名古屋市中区徳川1-12-1

■URL www.aichi-ch.aichi-c.ed.jp

■TEL 052-935-3480

なるためには

- 必要資格 / 特になし
- 主な進路 / 高校卒業→警察官採用試験に合格→警察学校に入校→交番勤務を経験→交通課に配属

県民のみなさんが安心して生活できるように
寄り添うことが警察の仕事。

— 高校時代 —

「硬式テニス部に入り、部活に打ち込んだ高校生活です。まわりのサポートや応援、練習中のかけ声が励みになり、何事もひとりで成長できないことを実感しました。警察官を志したのは中学生のときです。母が名古屋ウィメンズマラソンに毎年出ていて、それを先導している白バイ隊員に憧れたのがきっかけです。高校に専門学校講師の方が来て対策授業をしてくれたり、面接練習も遅くまで付き合ってくれたりと手厚く公務員試験の対策をしていただきました」

— 警察学校時代 —

「警察学校では相手の立場になって話を聞く、先を予測して行動する、和を乱さないなど、人として集団として大切なことを学びました。ほかには、法律関係の知識も学びましたし、柔道や剣道、逮捕術なども1から学びました。教官が丁寧に指導してくれるので、運動が苦手な人でも不安はないと思いますよ」

— 仕事内容 —

「事故や事件が起こったとき、



県民のみなさんが一番に頼るのは私たち警察官です。みなさんが安心して生活できるように寄り添うことが私たちの仕事です。私は交通課に配属されています。交通課には、交通安全教室の実施、白バイでの取締まりなど様々な業務がありますが、現在私は、運転免許証の発行や更新などに携わっています」

— やりがい —

「声のかけ方も含め、警察が来たことで安心してもらえるような対応を心がけています。『よかった』という安心した声、『ありがと』という感謝の声。みなさんの声がやりがいです。少しでも力になれたことを実感できる瞬間でもあります」

— メッセージ —

「常に毅然とした態度で対応することが警察官には求められるので、何を言われても動かない精神力を養っておいてほしいです。高校時代は、勉強、部活、遊び、なんでもいいので、そのときに心が動いたこと、頑張りたいと思ったことに全力で取り組んでください！」



自分
不安

18歳

部活に打ち込んだ高校時代。まわりのサポートの大切さを実感する。

19歳

高校卒業後、中学生のときから憧れていた警察官の道へ。

25歳

住民からの安堵の声や感謝の声にやりがいを感じ、日々の仕事に励む。

先輩のインタビューをもっと見たい方は、WEBサイトへ！

<http://amb100search.com>





白数彩花

さん(2002年生まれ)

出身高校 | 愛知県立中川青和高等学校

■住所 愛知県名古屋市中川区野田3-280

■URL <https://nakagawaseiwa-h.aichi-c.ed.jp>

■TEL 052-361-7457

なるためには

●必要資格 / 特になし

●主な進路 / 高校卒業→一般加工食品・冷凍食品・チルド食品・酒類・菓子・家庭用品の卸売りをこなう地域問屋に就職→事務

企業経営における基幹業務を支援するシステムの 管理をおこない、 働く仲間が働きやすい環境を整える。

— 高校時代 —

「高校時代に力を入れていたことは、資格の勉強です。情報処理検定、プログラミング検定、日商簿記検定、ビジネス情報検定など、様々な資格を取得することができました。そもそも商業高校に進学したのも、実践力を身につけて早く社会に出たかったから。事務の仕事に憧れをもっていたことや、昔から食べるのが好きだったこともあり、総合食品卸売りをこなう地域問屋の旭食品に事務として就職しました」

— 入社当初 —

「入社後、まずは電話対応から覚えていきます。最初は電話の取り次ぎがメイン。食品メーカー様からの発注の問い合わせは商品課、顧客・小売業など得意先様からの問い合わせは営業課に取り次ぎます。入社当初はメーカー様や得意先様の名前もわからない状態なので、先輩に教わりながら少しずつ仕事を覚えていきました」

— 仕事内容 —

「社内の情報を整理したり、パソコン環境を整備したり、社員



「資格は役に立つので、取得しておいて損はないですよ。特にオフィスソフトが使えると効率的に仕事ができると思います。高校時代は、小さな目標をもち続けることが大切。テストで何点とるかでも、なんでもいい。目標があると充実した3年間になると思いますよ!」

— メッセージ —

「人になが仕事をしやすい環境を整えることが私の仕事。現在は、主に電話対応や、自社システムへ得意先コードやメーカー情報、商品情報などの登録を担当しています。ミスがあるとメーカー様にも得意先様にも迷惑がかかってしまうので、責任感をもって仕事を慎重におこなうよう心がけています」

— やりがい —

「人に頼られたときにやりがいを感じます。『エクセルのこのデータを加工してほしい』など、すぐに対応して感謝されたときはうれしいですね。切羽詰まった状況のときに、ミスなく冷静な対応ができたときもうれしいです。自分で自分を褒めるようにしています」



18歳

資格取得に励んだ高校時代。情報処理検定など様々な資格を取得。



19歳

旭食品に就職。先輩に教わりながら電話対応などの仕事を覚える。

21歳

忙しいときこそ冷静に、責任感をもってミスのないよう仕事を進める。

先輩のインタビューをもっと見たい方は、WEBサイトへ!

<http://amb100search.com>





松井紗也華

さん(1999年生まれ)

出身高校 | 愛知県立春日井泉高等学校

■住所 愛知県春日井市大泉寺町1059-1

■URL <https://kasugaiizumi-h.jp/>

■TEL 0568-81-1885

あいち造形デザイン専門学校 卒業

なるためには

●必要資格 / 特になし

●主な進路 / 高校卒業→デザイン系の専門学校を卒業→法人のインハウスデザイナーとして勤務

— 高校時代 —

「高校時代は、友達と楽しく遊んでいた思い出が多いです。美術の成績がよかったこともあり、中学生のときからデザイン関係の仕事に興味をもっていました。高校卒業後は、あいち造形デザイン専門学校に進学しました」

— 専門学校時代 —

「最初は絵の具で絵を描いたり、デッサンの基礎を学んだりアナログな授業が多かったです。私は企画デザインコースだったので、デザインだけでなくマーケティングなど企画力を身につける授業もありました。店舗のコンセプトやインテリア、商品の企画などをトータルで学びました。マーケティングの知識は、現在の仕事でも役立っていると思います」

— 仕事内容 —

「現在は、医療法人さくら会でデザイナーとして働いています。主に法人が運営している院のチラシやポスター、ロゴ、名刺、ホームページなどのデザインをしています。まず院から、料金表やキャンペーンなど、推

年齢層に合わせた伝わりやすいデザインを意識し、自分のアイデアをカタチにしていくな。



— やりがい —

「制作したチラシが院で配られていたり、ポスターが貼られている光景を見ると嬉しいです。狙い通りにチラシの効果が当たったときも嬉しいです。自分のアイデアをカタチにしていくなはやっぱり楽しいですね」

— メッセージ —

「デザイン系の専門学校でデザインソフトの使い方やマーケティングを勉強しておくとし事に役立ちます。あとは、絵を描くことが好きな人に向いていると思います。普段から、いろいろなところにアンテナを張ってトレンドをインプットしてください！」



18歳

文化祭など学校行事を友達と全力で楽しむ。

自分
卒業

20歳

あいち造形デザイン専門学校に進学し、デザインやマーケティングについて学ぶ。

24歳

医療法人さくら会に就職し、法人のインハウスデザイナーとして働く。

先輩のインタビューをもっと見たい方は、WEBサイトへ！

<http://amb100search.com>





篠原里佳さん (1995年生まれ)
出身高校 | 愛知県立一宮商業高等学校

■住所 愛知県一宮市文京2-1-7
 ■URL www.ichinomiya-ch.aichi-c.ed.jp
 ■TEL 0586-73-7191

立命館大学 卒業

なるためには

- 必要資格 / 特になし
- 主な進路 / 高校卒業→大学に進学→100円ショップを展開する企業に就職→店長経験を経てエリア店長

様々な商品を通して、
 お客様の日常を彩ることが私たちの仕事。

— 高校時代 —

「商業高校ということもあり、日商簿記、英検などの検定取得に励みました。一方で部活はバスケットボール部に入り、県大会に向けて練習に励む日々。勉強も部活も両方全力で頑張った文武両道の高校生活でした」

— 大学時代 —

「大学で学んだマネジメントやマーケティングの知識は、仕事でも役に立っています。県外の大学に進学したことで、いろんな価値観の人がいることを実感し、視野も広がりました。就職活動は、雑貨が好きで自宅から近いセリアに通っていたことをふと思い出し、企業情報調べて採用試験を受けました。『Color the days日常を彩る。』というブランドプロミスを共感したことがきっかけです。私も当社の商品を通して、お客様の日常に彩りをもたせたいという気持ちになりました」

— 仕事内容 —

「現在はエリア店長として5店舗を任せられ、人員不足やお客様トラブルなど店舗が困ったときのサポート、売場づくりのア



ドバイスなどを行っています。各店舗を毎月1回は巡回をおこなって店長と話をし、働きやすい環境づくりをおこなっています。大切にしているのは、信頼関係を築くコミュニケーション。価値観が多様化して誤解を生んでしまうこともあるので、言葉選びや伝え方、指導方法なども相手に合わせて変えています」

— やりがい —

「お客様から問い合わせを受けてご案内したときにいただく『ありがとう』という言葉。接客業なので、やっぱりそれが一番のやりがいですね。店長と一緒にディスプレイを考えて、売上にその成果が出たときにも達成感を感じます」

— メッセージ —

「お客様や店長、スタッフなど、人と関わる仕事なので、コミュニケーション力が一番大事です。高校時代は、友達や親など限られたコミュニティだけで交流しがちですが、もっといろいろな価値観の人と関わる機会を増やして、視野を広げてほしいです！」



先輩
 インタビュー

- 18歳 文武両道の高校生活。卒業後、立命館大学に進学。
- 23歳 セリアに就職。配属店舗で、発注業務やマネジメントについて学ぶ。
- 28歳 エリア店長としてスタッフが働きやすい環境づくりを心がける。

先輩のインタビューをもっと見たい方は、WEBサイトへ！

<http://amb100search.com>





深川奈菜

さん(2002年生まれ)

出身高校 | 愛知県立半田商業高等学校

■住所 愛知県半田市白山町2-30

■URL www.handa-ch.aichi-c.ed.jp

■TEL 0569-21-0251

なるためには

●必要資格 / 特になし

●主な進路 / 高校卒業→鋼材の二次加工をおこなう企業に就職→事務職として勤務

現場で働くみんなが
スムーズに生産活動をおこなえるように、
サポートをすることが私の仕事。

— 高校時代 —

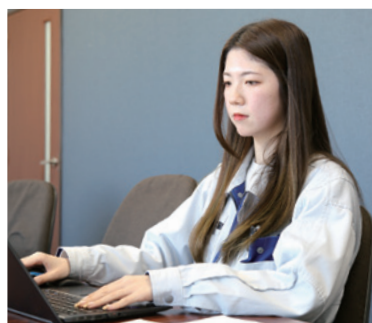
「私は昔から事務職として働くことが夢でした。商業高校に進学しようと思ったのも、事務に役立つ資格を取得しようと考えたからです。高校では、日商簿記2級、情報処理など、幅広い資格を取得することができました。就職先を選んだきっかけは担任の先生の紹介でした。福利厚生が充実していて、会社見学の際のアットホームな雰囲気にも惹かれ東海鋼材工業を志望しました」

— 入社当初 —

「入社後は外部講習や社内での様々な教育を受けて社会人としてのマナー、事務職に必要なスキルを学びました。最初の仕事は電話対応を任せられました。初めは緊張してうまくできませんでしたが、先輩方いろいろなアドバイスをもらいながら、少しずつ上手に電話の取り次ぎができるようになっていきました」

— 仕事内容 —

「現場のみなさんが工場内で使用する資材の購入手配や在庫管理などをおこなっています」



様々なシステムを使って業務をおこなうので、高校時代に取得した資格やパソコンスキルが役立っています。現場で働くみなさんがスムーズに生産活動をおこなえるよう、安全に作業してもらうための書類作成や勤怠管理などのサポートをすることが私の仕事です」

— やりがい —

「1年目と違い、現在は任せられる仕事の量も質も変わってきました。難易度の高い業務をみなさんと協力しながら進め、目的を達成できるとやりがいを感じます。今後は仕入れ先など社外の方との接点も増やしなから、知識や業務の幅を広げていきたいと思っています」

— メッセージ —

「高校で勉強した情報処理が役に立っています。当時は、『いつ使うんだ?』と思っていたんですけど(笑)。あとは、仲のいい友達だけでなく、いろいろな人と交流してください。社会にはいろいろな価値観の方がいるので、コミュニケーション力が必要になってきますよ」



18歳

事務職をめざし、商業高校で様々な資格を取得。



19歳

東海鋼材工業に就職。電話対応、専門用語などの知識を学ぶ。

21歳

スムーズに生産活動をおこなうように、縁の下で力持ちとして会社を支える。

先輩のインタビューをもっと見たい方は、WEBサイトへ！

<http://amb100search.com>





滝本侑奈

さん(1999年生まれ)

出身高校 | 愛知県立東海樟風高等学校

■住所 愛知県東海市大田町曾根1

■URL www.tokai-ch.aichi-c.ed.jp

■TEL 0562-32-5158

愛知淑徳大学 卒業

なるためには

- 必要資格 / 特になし
- 主な進路 / 高校卒業→大学→機械の設計製造をおこなう企業に就職→人事課に配属

マキノの魅力を知ってもらい、
当社で活躍できる人材と出会うことが私の仕事。

—高校時代

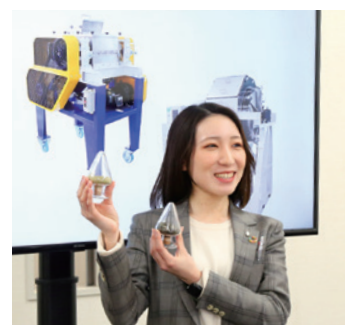
「高校時代は資格取得に力を入れていました。中でも力を入れていたのが簿記の勉強です。担任の先生がおもしろく授業を進めてくれ、簿記の魅力に気づいたことがきっかけです。学んだ簿記の知識をいかしたいと思い、当時は経理や事務の仕事に就きたいと思っていました」

—大学時代

「高校卒業後は、愛知淑徳大学に進学しました。大学でも簿記の勉強を継続しつつ、会社法やマーケティングについても学びました。就職活動の軸にしたのは、長く勤めたいという思いから会社の雰囲気と自宅から通勤できることです。大学卒業後は、粉砕・ろ過・乾燥の機械装置の設計製造を通して、環境、セラミックス、半導体など幅広い市場のモノづくりを支えるマキノに就職しました」

—仕事内容

「私は管理部人事課に配属され、採用に関わる仕事を担当しています。1年目は、先輩に同行して会社説明会や学校訪問、リクルートサイトの管理など



を経験しました。現在は、3年目。学生さんにマキノの魅力を知ってもらい、当社で活躍できる人材と出会うことが私の仕事です。職種や働き方、活躍できる場所などは、学生一人ひとり違います。就職活動中の学生という集団として見るのではなく、一人ひとりにしっかりと寄り添って丁寧に説明することを心がけています」

—やりがい

「会社説明会などで、学生さんと話をする機会がたくさんあります。会社の説明をしたり、学生さんからの質問に答えたりして、最終的に応募いただけるとうれしいですね。入社後に、いきいきと働く新入社員の方姿を見るのが楽しみです！」

—メッセージ

「高校時代は、部活動、クラス、生徒会、地域の活動など、いろいろなコミュニティと関わる機会があると思います。特定の友達とだけ会うのではなく、誰とでも交流してコミュニケーション力を身につけておいてください。社会に出たときに、そのときの経験が役立ちます」



18歳

自
分
年
表

22歳

23歳

資格取得に励んだ高校時代。中でも力を入れていたのが簿記の勉強。

大学卒業後、粉砕・ろ過・乾燥の機械装置の設計・製造をおこなうマキノに就職。

学生一人ひとりに寄り添った採用活動を心がけ、マキノの魅力を発信する。

先輩のインタビューをもっと見たい方は、WEBサイトへ！

<http://amb100search.com>





小坂未来さん (1999年生まれ)

出身高校 | 愛知県立岡崎商業高等学校

■住所 愛知県岡崎市栄町3-76
 ■URL www.okazaki-ch.aichi-c.ed.jp
 ■TEL 0564-21-3599

名古屋外国語大学 世界教養学部卒業

●必要資格 / 教員免許
 ●主な進路 / 高校卒業→大学に進学し、教職課程を受講→教員免許を取得→教員採用試験に合格

子どもたちに伝えたいのは、学ぶ楽しさ。
 子どもたちが主体的に考えて進める授業を
 意識しています。

— 学生時代

「高校時代は、簿記や英検など、いろいろな資格を取得しました。英語が好きだったので、グローバルビジネス科を選択し、台湾へ修学旅行に行ったことが思い出に残っています。提携を結んでいた現地の高校生と一緒に過ごした時間も楽しかったです。高校卒業後は名古屋外国語大学に進学しました。印象に残っているのは、音声学を研究したこと。声だけでなく、その人がどのような容姿かを想像できるのが、アニメの音声テーマに研究しました」

— 教員の道へ

「教員をめざしたのは、ボランティアに参加したことがきっかけ。子どもたちを引率して山へ行ったりするなかで、『子どもと関わるのって楽しい』と思うようになりました。教職課程をとって教育心理や指導方法などを学び、教育実習も経験して教員免許を取得しました」

— 仕事内容

「教員採用試験に合格し、現在は幸田町立南部中学校で働いています。担当科目は、国語と



道徳。日々の授業はもちろん、指導案の作成、テストの準備、生活指導などをおこなっています。子どもたちに伝えたいのは、学ぶ楽しさ。子どもたちが主体的に考えて進める授業を意識しています。あとは、まわりにいる人を大切にする心を養ってほしいですね」

— やりがい

「常にやりがいを感じながら日々を過ごしています。子どもが朝学校に来て『おはよう！』と声をかけてくれて、明るい表情で1日を過ごしてくれるだけで私は幸せです。学校で楽しそうに過ごす姿を見るのが一番のやりがいです。私が話したことを、授業の振り返りで書いてきてくれたときもうれしいです」

— メッセージ

「大学に進学し、教職課程を受講すれば教員免許を取得できます。真剣に授業を受けていけば難しいことはありませんよ。教員になって感じたのは、教員になってからがスタートだということ。先輩からのアドバイスもすべて吸収しながら、自身も学んでいく姿勢が大切です」



自
分
の
経
歴

18歳 英語が好きだったこともあり、高校卒業後、名古屋外国語大学へ。
 21歳 教職課程を受講し、教員免許を取得。幸田町立南部中学校に配属。
 24歳 明るい表情で楽しそうに1日を過ごす姿にやりがいを感じる。

先輩のインタビューをもっと見たい方は、WEBサイトへ！

<http://amb100search.com>





石川雪乃さん(2004年生まれ)
出身高校 | 愛知県立豊橋商業高等学校
■住所 愛知県豊橋市向山町官有地
■URL www.toyohashi-ch.aichi-c.ed.jp
■TEL 0532-52-2256

なるためには

- 必要資格 / 特になし
- 主な進路 / 高校卒業→自動車学校に就職→教習指導の勉強をしつつ、受付事務として勤務

**安全運転を指導することで交通事故を減らし、
 安心な生活に貢献できる教習指導員をめざす。**

— 高校時代 —

「吹奏楽部の部長を任されたことが思い出に残っています。コロナ禍でイベントが中止になっていく状況で、部員のモチベーションを上げることに苦勞しました。みんなが音楽を楽しめるよう、部活以外の時間も明るく接して先輩後輩の壁ができないように工夫しました。最後の大会は観客を入れて開催され、金賞をとって県大会へ出場できたときは本当にうれしかったです」

— 就職について —

「自動車学校などの事業を展開するユタカコーポレーションに、受付事務、教習指導員の見習いとして就職しました。人と接することが好き、友達に勉強を教えることが好きだったこともあり、教習指導員の仕事に興味をもちました。安全運転を指導することで交通事故を減らし、安心な生活に貢献できる、ところにも魅力を感じました」

— 仕事内容 —

「現在は、法律や指導方法、運転技術など、教習指導員になるための勉強をしながら、受付事務



の仕事に取り組んでいます。来校された方の手続きや電話対応、教習原簿の作成、書類に間違いがないかのチェックが主な業務です。私の対応が弊社の印象を左右するので、責任感をもちつつ常に笑顔を絶やさないう心がけています」

— やりがい —

「自動車学校には、様々な年代、状況のお客様がいます。お客様に合わせた対応を心がけることで自身が成長できることにやりがいを感じます。将来は、隣に乗っていて安心してもらえる教習指導員が目標です。卒業してからでもいい思い出を作りたいです」

— メッセージ —

「高校時代に取得したワープロ検定や簿記などの資格は、仕事でも役立っています。高校時代は挑戦することが大事。何もなく平坦に生きているだけだとつまらないと思うので、自分が楽しめる何かにチャレンジしてみてください。その経験が自分を成長させると思いますよ」



自
受
験

- 17歳** 吹奏楽部の部長を経験。最後の大会では金賞を受賞。
- ↓
- 18歳** 高校卒業後、ユタカコーポレーションに就職。
- ↓
- 19歳** 受付事務として、笑顔を忘れずに日々の仕事に取り組む。

先輩のインタビューをもっと見たい方は、WEBサイトへ！

<http://amb100search.com>





大川通世

さん(1997年生まれ)

出身高校 | 名古屋市立名古屋商業高等学校

■住所 愛知県名古屋市千種区自由ヶ丘2-11-48

■URL www.nagoya-ch.ed.jp

■TEL 052-751-6111

名古屋外語・ホテル・ブライダル専門学校 卒業

なるためには

●必要資格 / 特になし

●主な進路 / 高校卒業→エアライン関係の専門学校に
進学→専門学校に就職

学生があきらめそうになっても、
教員はあきらめなないをモットーに、
夢をめざす学生を応援する。

— 高校時代 —

「高校時代は、自分の武器を増やしたいと思い、とにかく検定取得に励みました。当時はCA(客室乗務員)をめざしていたので、名古屋外語・ホテル・ブライダル専門学校に進学。体験入学に行き、『夢を叶えるならここだ!』と直感で選びました。実現できなかったときの不安よりも、叶えたときの自分を想像して夢をめざす楽しさが伝わってきたことが決め手です」

— 専門学校時代 —

「接客業務に加えて、英語も徹底的に学びました。印象に残っているのは、エアラインキャリアガイダンス。CAやグランドスタッフになることがゴールではなく、その後、どのような人生を歩んでいきたいのかを考える授業でした。夢を叶えるのは、人生の通過点に過ぎません。担任制で、先生と一緒に将来のビジョンを描いていけたので心強かったです」

— 仕事内容 —

「現在は、母校の専門学校で教員をしています。学生の夢を応援することが私の仕事。夢を



めざしていくなかで、自信を失う場面がきつと出てくると思います。そこに直面したとき、学生は逃げる理由を探してしまいがちなんです。でも本心では絶対にあきらめたくないはず。一人ひとりとしっかりと向き合って、最後まであきらめずにサポートをしていきます。『学生があきらめそうになっても、教員はあきらめなない』がモットーですから」

— やりがい —

「努力が実を結び、学生が夢を叶えた瞬間がやりがいです。入学からのストーリーを知っているの、自分のことのようにうれしいですね! 人生のターニングポイントに立ち会える素晴らしい仕事だと思います」

— メッセージ —

「どんな職業をめざすとしても、高校在学中は一生懸命になれることを見つけて全力で取り組みることが大切です。その経験は社会に出てからもきつと役立つと思います。客室乗務員をめざす方がいれば、ぜひオンラインキャンパス覗きにきてください!」



18歳

CAをめざし、名古屋外語・ホテル・ブライダル専門学校に進学。

22歳

法人受付などの経験を経て、名古屋外語・ホテル・ブライダル専門学校で教員として働きはじめる。

26歳

一人ひとりに寄り添い、学生の夢の実現をサポート!

自
分
の
年
代

先輩のインタビューをもっと見たい方は、WEBサイトへ!

<http://amb100search.com>





國塚ほのか さん (1998 年生まれ)

出身高校 | 名古屋市立若宮商業高等学校

■住所 愛知県名古屋市天白区古川町76

■URL www.wakamiya-ch.nagoya-c.ed.jp

■TEL 052-891-2176

なるためには

- 必要資格 / 特になし
- 主な進路 / 高校卒業 → 航空関係の専門学校に進学
→ 航空会社に就職 → 客室乗務員

名古屋外語・ホテル・ブライダル専門学校 卒業

まわりのみんなで夢に向かって
頑張ることができた専門学校。
最後まであきらめない気持ち
が養われました。

高校時代

「テレビドラマなどの影響で昔から航空業界に漠然と憧れをもっていました。高校2年の夏、アンビシャスに掲載されていたグラウンドスタッフとして働く母校の先輩の記事を見て具体的な目標に変わりました。すぐに職員室へ駆け寄り、『この方と連絡を取り合いたい!』と先生へ伝えたことを今でも鮮明に覚えています(笑)」

専門学校時代

「目標にしたい先輩や熱い先生が多く、『ここなら夢を叶えられる!』と思ったことが名古屋外語・ホテル・ブライダル専門学校に入学した決め手です。主にグラウンドスタッフや客室乗務員をめざす学科で、空港のチェックインカウンターや機内を再現した教室で学びました。特に教わったことは、普段の生活から言葉づかいや所作、振る舞いを体に染み込ませること。最後まで夢をあきらめない心も養われたと思います」

仕事内容

「客室乗務員として働いています。機内で飲み物や茶菓を提



供したり、お子様とは絵本やおもちで触れ合ったりと機内での時間を快適に過ごしてただけるよう取り組んでいます。お客様一人ひとりの要望を汲み取りながら柔軟に接客することを心がけています。ほかにも大切なのが保安業務。機内でもなんことが起きたとしても対応できるようアンテナを立て乗務しています」

やりがい

「最近1番の出来事は、お客様から便箋2枚のお礼の手紙をいただいたことです。FDAでは心温かいお客様が本当に多く、座席に手紙が残っていたり後日会社へ届くことも多々あります。『ありがとう』という言葉がなによりやりがいです」

メッセージ

「自ら挑戦して幅広い経験をし、自分だけの強みを見つけてほしいです。私は社会人生活4年のあいだにグラウンドスタッフや語学留学、アルバイトに事務職と本当に多くの経験を重ねてきました。諦めない心があれば、必ず夢は叶うと信じています」



自
分
の
経
験

18歳

母校の先輩との出逢いで航空業界への興味がさらに増す。

20歳

専門学校卒業後、グラウンドスタッフとして勤務。ここでの経験が将来への糧となる。

24歳

昔からの夢であった客室乗務員としてフジドリームエアラインズに就職。

先輩のインタビューをもっと見たい方は、WEBサイトへ!

<http://amb100search.com>



AMBITIOUS #013

株式会社シンアイ技研 設計

一期一会

■出身高校/愛知県立碧南工科高等学校

■住所 碧南市丸山町3-10
■URL hekinan-te.aichi-c.ed.jp
■TEL 0566-42-2500

出身高校



■紹介企業情報/株式会社シンアイ技研

■住所 碧南市植出町4-64
■URL www.katch.ne.jp/~sin-ai/
■TEL 0566-48-1785

企業情報



——高校時代

「高校時代は、溶接や旋盤、プログラミング、ロボットに動作を教え込むティーチング、CAD製図、PLCのシーケンス制御プログラムなど、幅広い機械分野を学びました。テクニカルイラストレーションやプラント製図を指導してくれた先生との出会いが製図・設計に興味をもったきっかけです。シンプルに授業が楽しかったですね。将来は、製造現場でモノを作るよりは、製造するための図面を描いている姿のほうが想像できるようになっていました」

——入社当初

「高校卒業後は、専用機や組付機・治具など様々な機械の設計製作をおこなうシンアイ技研に就職しました。最初は先輩設計者のサポートから始まります。購入品の形状やCADデータやブラケットなどの部品図を制作したりしました。高校で学んできたことと同じ部分もあったので、思い出しながら新しい知識を増やしていく感覚でした」

——仕事について

「お客様からの依頼を受け、様々な機械の設計を担当しています。製造ラインの一部のユニットを分担して設計することもありますし、圧入機や工作機械を1台まるまる担当する



こともあります。まず、お客様からこういうモノにしたいという仕様書や参考図が届きます。その後、打ち合わせと修正を重ねてお客様の要望を汲みとり、設計図面を制作していきます。働くうえで心がけていることは、『自分だったらこの部品を作るか?』と、製造現場の様子を想像することです。設計図面をもとに実際に製造するのは、お客様です。常に相手の立場に立った設計を意識しています」

——やりがい

「お客様のもとを訪ねた際、自分が設計した機械や製造ラインを見ることがあります。そこで、しっかり組みついて動いている設備を見たときにやりがいを感じます。『ちゃんと動いているな』って感動する瞬間です。自分が設計した図面がカタチになるのはやっぱりうれしいですね」

——メッセージ

「私は工業高校で専門的な知識を学んでおいてよかったと感じています。専門用語を聞いたことがあるというだけでも、1から覚えるよりも身になりやすいと思います。高校時代は、専門知識を学ぶことも大事ですが、文化祭や体育祭などの学校行事を楽しむことも同じくらい大事です。高校生活を楽しみに就くのかを想像してみてください。最終的には企業との巡り合わせが重要。一期一会を大切にしてください!」

美濃有治 さん

1998年生まれ
株式会社シンアイ技研 勤務

18歳

担任の先生との出会いがきっかけで、製図・設計に興味をもつ。

19歳

高校卒業後、シンアイ技研に就職。先輩のもとで設計の基礎を学ぶ。

25歳

製造現場を意識した設計をおこない、モノづくり業界を支える。



自分史

AMBITIOUS #014
株式会社ヒサダ
製造部(フレーム)

笑顔 大先輩

■ 出身高校/愛知県立刈谷工科高校

■ 住所 刈谷市矢場町2-210
■ URL kariya-te.aichi-c.ed.jp
■ TEL 0566-21-2227



■ 紹介企業情報/株式会社ヒサダ

■ 住所 安城市里町三郎11
■ URL hisada-g.co.jp
■ TEL 0566-97-9281



— 高校時代 —

「刈谷工科高校の自動車科だったのですが、自動車の構造や整備技術など、自動車整備士の資格を取得するための勉強が中心でした。直列エンジンの分解、ブレーキパッドの交換、ノギスを使ったエンジン部品の測定なども実習で経験しました。授業以外で思い出に残っているのは、小学生のときに始めた野球です。高校でも野球一筋の生活でした。部活を通して、忍耐力や精神力が鍛えられました」

— 入社した理由 —

「高校卒業後は、自動車のドア周辺のパーツを中心に『ロールフォーミング』という特殊技術をいかしてモノづくりをおこなうヒサダに就職しました。就職先を選ぶうえで意識したのは、働きやすい環境、給料面や福利厚生などです。ヒサダで働く野球部の先輩から、『社内の雰囲気がいすくいいよ!』と聞いていたので興味をもちました。父が製造業で働いていたこともあり、もともと自動車関係の製造業に興味があったことも決め手のひとつです」

— 仕事について —

「コイル剤をロールフォーミング機で成形して、ドア周辺のフレームに加工していきます。私たち製造部の仕事は、その高品質なモノづくりを支えることです。ドアのメインフレームがラインを流れてくるので、不良がないかを確認して台車に乗せ、次の工程へ運びます。フレームを触ってバリがないか、目視で傷がないかを入念にチェックします。精度を上げるために意識しているのは、気持ちで負けないこと。作業は年数を重ねれば覚えられますし、技術も上達します。それは野球と同じ。最初は慣れない仕事で大変でしたが、気持ちだけは絶対に負けないように心がけていました」

— やりがい —

「携わった製品が、街中を走る自動車を支えていることにやりがいを感じます。製造業が多い地域なので、仕事を通して高品質なモノづくりを支えていることにも誇りを感じます。あとは、自分の仕事が評価され頑張った証として給料をいただくとき、1日の仕事が無事終わって達成感を感じます」



— メッセージ —

「当社は、1年目は先輩と一緒に作業して親身に教えてくれるなど、あたたかい環境だったので安心して仕事を覚えていくことができました。知識や技術よりも、やる気があるかないかのほうが重要ですね。みなさんには、高校生などの礼儀を身につけておいてほしいです。私は野球をやっていたので、自然と身についていました。高校生活で社会人の土台を作っておくと、社会人への意識の切り替えもスムーズだと思います」

渡邊大翔 さん

2003年生まれ
株式会社ヒサダ 勤務

18歳

野球漬けの高校生活を送る。自動車整備の知識、技術を身につける。

19歳

会社で雰囲気惹かれ、ヒサダに就職。管理部を経験し、製造部へ。

20歳

入念に品質チェックをおこない、高品質なモノづくりを支える。

